

指示語が指すもの③ 説明文の中で

Q たしかめ --- ㊦ いっしょに --- ㊧ やってみよう (3もん)

P きょうの
めあてしじご ないよう
説明文の中の指示語の指す内容をつかんで、つながりを読もう

Q 読む文章

カタツムリは、かわいた日には からの中に入って じっとしている。
こうすることで、体の水分が にげるのを ふせいでいる。雨の日になると、からから
出て 動き回る。そのときには、木の葉や こけを食べる。

㊦ いっしょにやってみよう

れい 「こうすること」は 何を指す？

① すぐ前の文を見る。

② からの中に入って、
じっとしていること。③ 答え からの中に入って
じっとしていること

㊧ やってみよう

♡ できたところまでで OK

1 「そのとき」は いつ？

☐ 雨の日、からから出て動き回るとき☐ かわいた日

2 「こうすること」で、何をふせいでいる？

☐ 体の水分がにげること☐ 雨にぬれること3 「そのときには、木の葉やこけを食べる。」の「そのとき」の部分を、指す内容に
入れかえて書こう。

答え

1. 雨の日、からから出て動き回るとき 2. 体の水分がにげること

3. 例：雨の日、からから出て動き回るときには、木の葉やこけを食べる。

漢字（道具）

たしかめ いっしょに やってみよう（3もん）

きょうの
めあて

道具に使う漢字「鏡・器・械・機」を読んで書こう

きょうの漢字

音 キョウ
訓 かがみ
鏡・望遠鏡
左は 金へん

音 キ
訓 うつわ
がっき しょっき
楽器・食器
「口」が四つ

音 カイ
械
きかい
機械

音 キ
訓 はた
きかい ひこうき
機械・飛行機

いっしょにやってみよう

れい 「きかい」（動くしかけ）を漢字で書くと？

① 「機」も「械」も 木へん。

② 「機」＋「械」。

③ 答え 機械

やってみよう

できたところまでで OK

① 線の漢字の読みがなを書こう。

(1) 鏡で顔を見る。

(2) 器に料理をもる。

(3) 工場の機械が動く。

(4) 機械の音がする。

② □に漢字を書こう。

(1) 手 ^{かがみ} □

(2) 楽 ^き □ をひく。

(3) ^き □ ^{かい} □ を直す。

(4) せんたく ^き □

③ 「器」の中に「口」はいくつある？

☐ 二つ

☐ 四つ

答え 1. (1) かがみ (2) うつわ (3) き (4) かい 2. (1) 鏡 (2) 器 (3) 機械 (4) 機 3. 四つ

くらべて書かれた文章② 表にまとめる

たしかめ いっしょに やってみよう (3もん)

きょうの
めあて

くらべて書かれた内容を、表に整理しよう

読む文章

- ① 自転車と電車は、どちらも人を運ぶ乗り物だ。
- ② 自転車は、自分でペダルをこいで進む。行きたい所へ、細い道でも自由に行ける。
- ③ 電車は、電気の力で線路の上を走る。一度にたくさんの人を、遠くまで運ぶことができる。

いっしょにやってみよう

れい くらべている「ポイント」は？

- ① 進む力・行ける所・運べる人数。
- ② ポイントごとに表を作る。
- ③ 表に整理する

やってみよう

♡ できたところまでで OK

① 表を完成させよう。

	自転車	電車
進む力	自分でペダルをこぐ	(ア)
走る所	(イ)	線路の上

(1) (ア)

(2) (イ)

② 一度にたくさんの人を運べるのは？

☐

自転車

☐

電車

③ 自転車と電車の同じところを書こう。

答え

1. (1) 電気の力 (2) 細い道でも自由に行ける 2. 電車 3. 人を運ぶ乗り物であること

声の大きさや間をくふうしよう

Q たしかめ --- いっしょに --- やってみよう (3もん)

P きょうの
めあて

話の中心が伝わるように、言葉の強弱・
抑揚や間の取り方をくふうしよう

Q まず、たしかめよう

- **強弱**...大事な言葉を少し強く言う。
- **抑揚**...声の上がり下がり。たずねるときは語尾を上げる。
- **間**...大事なことの前後で、少し間をとる。

P いっしょにやってみよう

れい 「ぜひ、ためしてみてください。」で強めたい言葉は？

① いちばん伝えたい
気持ちは？② 「ぜひ」に
こめられている。③ **ぜひ**

P やってみよう

♡ できたところまでで OK

💡 声に出すのがむずかしい場合、このプリントでは心の中で読んだり指で追ったりして取り組んでもよい。

① 間をとるとよい所は？

☐ 大事なことを言う前☐ 一つの言葉の とちゅう

② 語尾を上げて言うとよい文は？

☐ みなさんは、あやとりをしたことがありますか。☐ あやとりは楽しいです。③ 次の文で、強く言いたい言葉に線を引くかわりに、その言葉を書こう。「冬の
星空は、とても すんでいて きれいです。」

答え

1. 大事なことを言う前 2. みなさんは、あやとりをしたことがありますか。
3. 例：とても (すんでいて・きれい)

にた意味の言葉の使い分け

🔍 たしかめ --- 🗨️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

🚩 きょうの
めあて

にた意味の言葉を、文に合わせて使い分けよう

🔍 まず、たしかめよう

- にた意味の言葉でも、**使える場面**が少しずつちがう。
- 上がる・登る：「^{かいだん}階段を上がる」「山に登る」……「登る」は自分の力で高い所へ進むときによく使う
- 用意・^{じゅんび}準備：どちらも使えることが多い

🗨️ いっしょにやってみよう

れい 「温度が（上がる・登る）」

① 温度は、人ではない。

② 自分の力で
進むわけではない。

③ 答え **上がる**

✎ やってみよう

♡ できたところまででOK

① 文に合うほうに○をつけよう。

(1) 木に（上がる・登る）。

(2) ねだんが（上がる・登る）。

(3) あくびを（する・やる）。

② 「きれいな花」の「きれいな」と言いかえても、意味がほとんど変わらない言葉は？

☐ 美しい

☐ 新しい

☐ かわいそうな

③ 「きれいな部屋」の「きれいな」は「美しい」と言いかえにくい。どんな意味？

☐ よごれがなく、かたづいている

☐ 色や形がりっぱ

答え

1. (1) 登る (2) 上がる (3) する 2. 美しい 3. よごれがなく、かたづいている